

型式名 HT-4803

1T0010-1

表示について（表示の意味は次のようになっています）

警告 この表示を無視して、作業を誤った場合に作業者が、またはその作業後の製品の不具合によって使用者が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、作業を誤った場合に作業者が、またはその作業後の製品の不具合によって使用者が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告

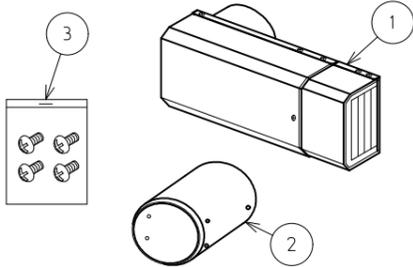
■工事される方へのお願い

- 機器を正しく安全に使用していただくために、この「設置工事説明書」をよくお読みになり、指定された工事を行ってください。
- 本品を指定する機器に使用してください。
- 作業時はけが防止のため、手袋などをして行ってください。

同梱部品の確認

梱包の中に、次の部品が入っていることを確認してください。

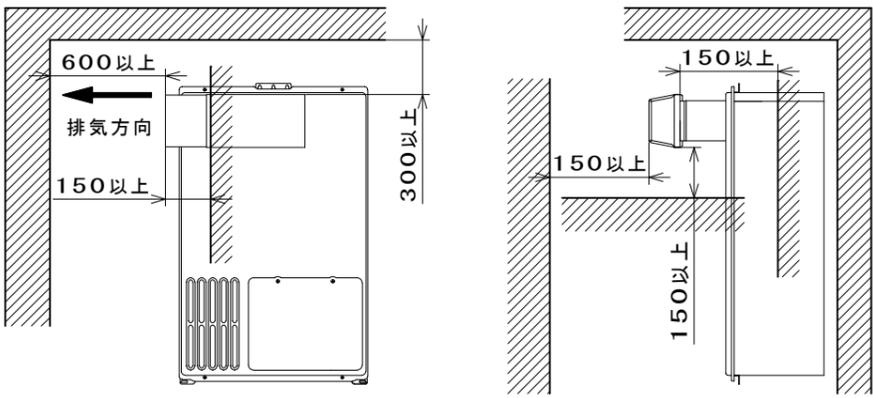
- ①扉内側方排気カバー 1個
- ②扉内側方排気カバー接続管 1個
- ③ビス 4個
- ④設置工事説明書（本紙） 1枚



注意 設置場所の確認

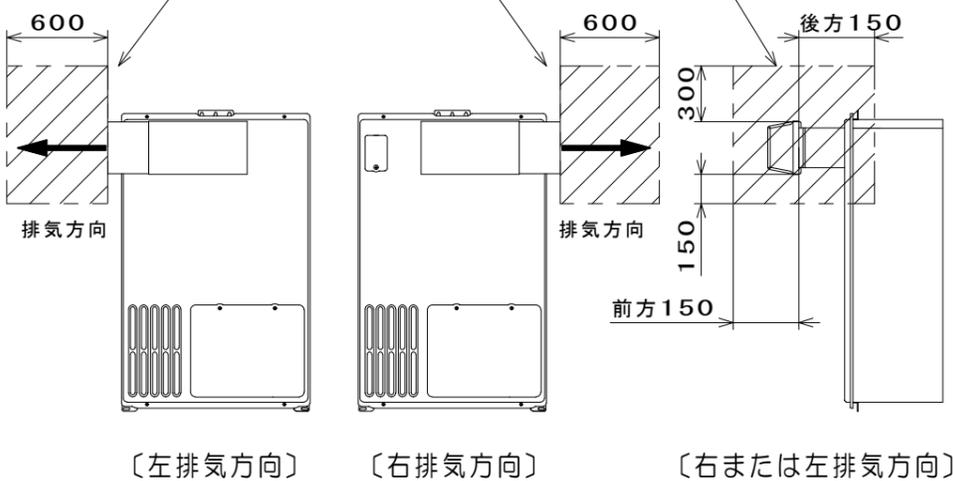
扉内側方排気カバー取付後は、排気の吹き出し方向が変わりますので、壁と機器との距離、建物開口部との距離は下図にしたがってください。その他の項目は機器本体の設置工事説明書にしたがってください。

○可燃物、難燃材、準不燃材までの距離（単位：mm）



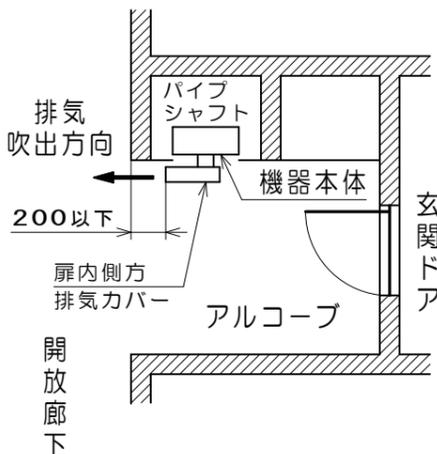
○建物開口部との距離（単位：mm）

この斜線部を壁面に投影した範囲内に、燃焼排ガスが室内に流入するおそれのある開口部がないこと。ただし、排気吹き出し口から600mm以上離れた部分を除く。



○アルコーブへの設置（単位：mm）

- 燃焼排ガスは直接開放廊下に対して直角に吹き出すようにしてください。
- ガス機器を設置するに当たっては、機器本体や扉内側方排気カバーが、家具や機材等持込みの支障とならないようアルコーブ幅員に十分注意してください。
- 有風時、燃焼排ガスが玄関ドアから住戸内に流入しにくいようドアの開閉方向に注意してください。



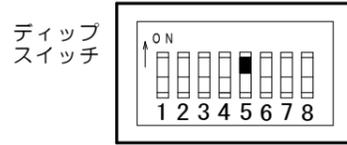
設置前の注意

扉内側方排気カバーは施工作業終了後に取り付けてください。「排気風量設定」を必ず行ってください。

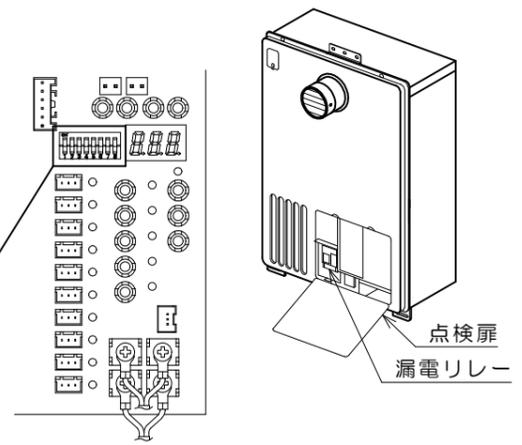
排気風量設定方法

機器本体にて設定します。

- ①機器の点検扉を開けます。
- ②漏電リレーのテストボタンで、機器の電源を遮断してください。
- ③電装基板上的ディップスイッチの『5』をONにしてください。（その他のスイッチは変更しません）
- ④漏電リレーのリセットボタンで通電後、点検扉を元通りに取り付けます。

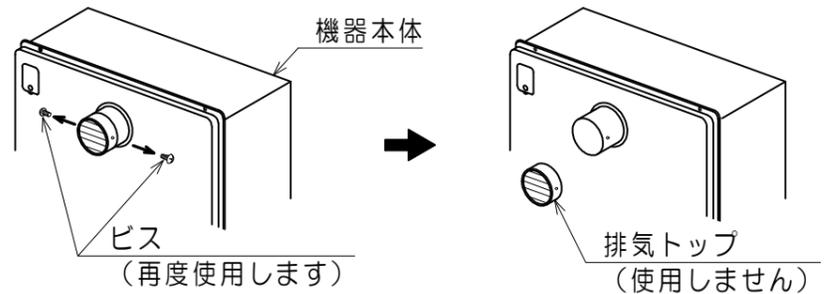


電装基板上的ディップスイッチの『5』をONにしてください。

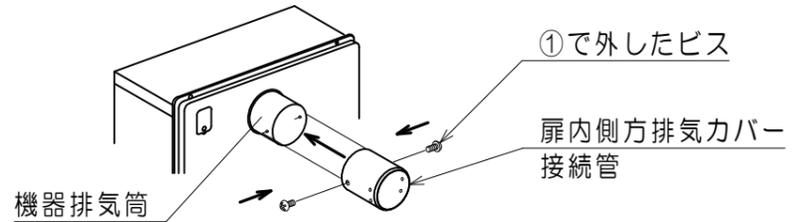


取付方法

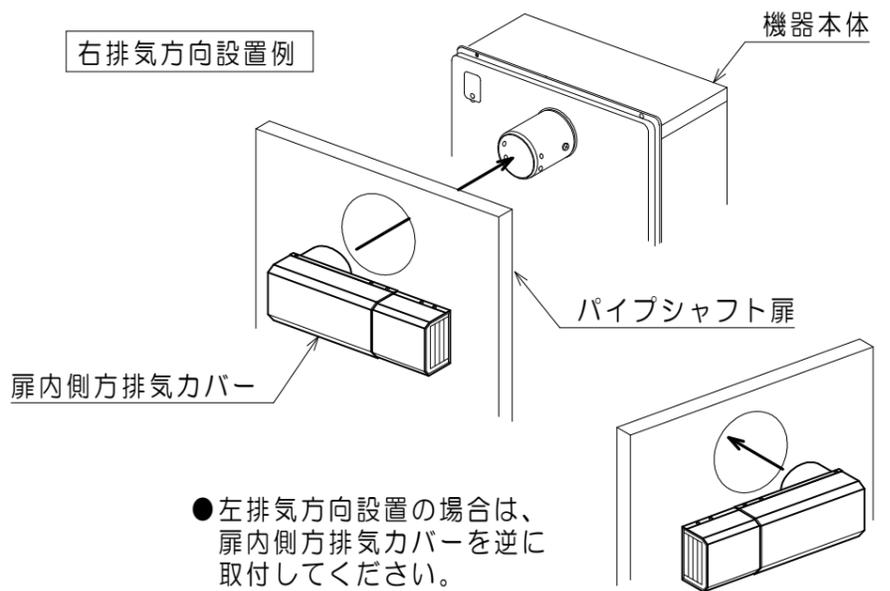
- ①機器排気筒のビス（2本）を外し、排気トップを取り外します。



- ②同梱部品の扉内側方排気カバー接続管を機器排気筒に差し込み、①で外したビス（2本）で固定してください。

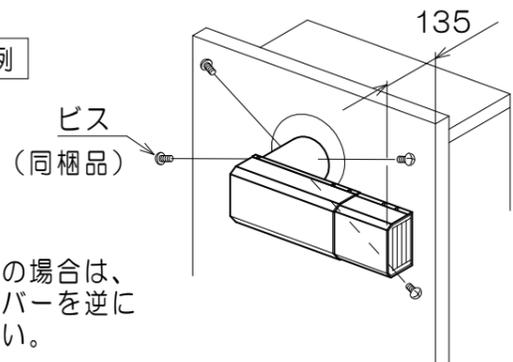


- ③扉内側方排気カバーを②で取付した接続管に差し込みます。



- ④扉内側方排気カバーの位置を調整して、同梱部品のビス（4本）で接続管と固定してください。扉内側方排気カバーが水平もしくは先上がりになるように取付してください。

右排気方向設置例



- 左排気方向設置の場合は、扉内側方排気カバーを逆に取付してください。